

3088

# 株式会社 マツモトキヨシホールディングス

新型コロナウイルス感染拡大が与える影響とは？

IMPACT REPORT

COVID-19



本レポートを構成する新型コロナ関連分析結果

# 大手経済メディアへ分析データ提供多数

週刊エコノミスト

大型特集10ページ掲載6/1発売号

日本経済新聞、ITメディア、ダイヤモンドオンライン他

## 新型コロナ関連レポート累計1万ダウンロード突破！

特許取得済み自然言語処理技術  
膨大なニュースから解析を可能に

大手金融機関、事業法人を中心に  
100社以上にサービスを展開

MUFGアクセラレータプログラム  
グランプリ企業

# 目次

## マツモトキヨシホールディングスへの影響予測

1. 新型コロナウイルス影響サマリー
2. シナリオ分析（エリア別）
3. サプライチェーン影響予測
  - 仕入先企業への影響予測
  - 得意先企業への影響予測
4. AI決算コメント
5. 競合企業決算分析
6. 業績要因一覧
7. 企業基本情報

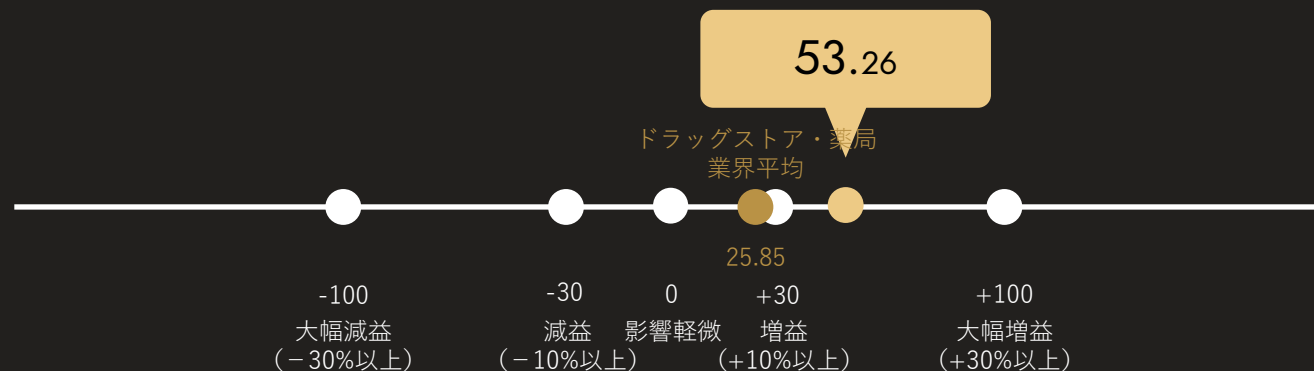
マツモトキヨシホールディングス  
シナリオ影響スコア合計

53.26

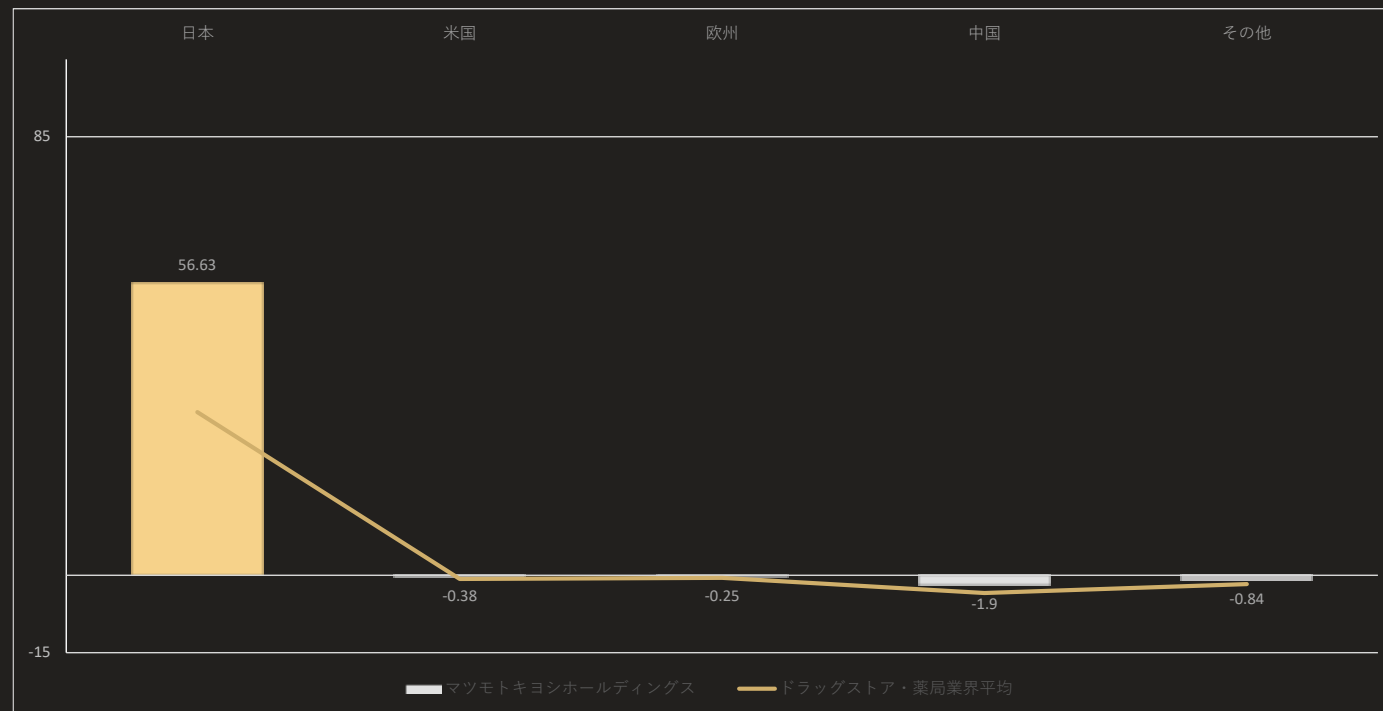
増益の可能性

当企業は、業績にポジティブな影響を与えるシナリオが顕著にみられ、業績が伸張する可能性が高いといえます。

マツモトキヨシホールディングス  
シナリオ影響スコア合計



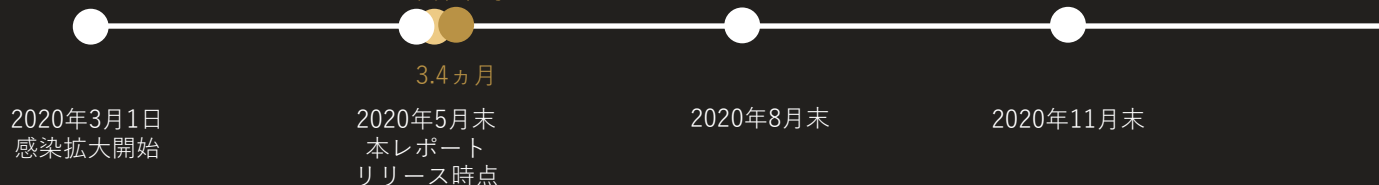
感染拡大エリア別 マツモトキヨシホールディングスへの影響



マツモトキヨシホールディングス  
シナリオ影響平均時間軸

3.2ヵ月

ドラッグストア・薬局  
業界平均



マツモトキヨシホールディングス  
シナリオ影響平均時間軸

3.2ヵ月

本格的な影響発生中

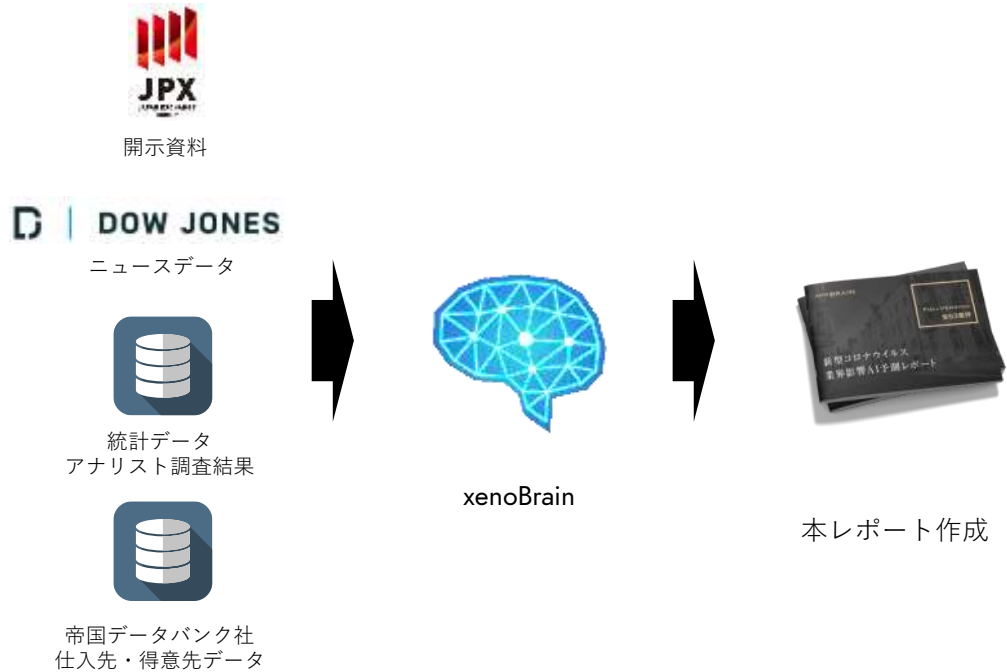
上記期間は、影響するシナリオ全体の時間軸を平均した期間で、全体として上記期間前後を中心に業績に顕在化することを意味します（2020年3月1日を感染拡大の初日として計算）。当企業では本格的な業績影響は既に始まっていることが想定されます。

マツモトキヨシホールディングスへの影響時間軸

	マツモトキヨシ ホールディングス	マツモトキヨシ ホールディングス 仕入先業界平均	マツモトキヨシ ホールディングス 得意先業界平均	ドラッグストア・ 薬局業界
短期 (~3か月以内に業績影響)	176.11%	-37.04%	176.11%	221.57%
中期 (3か月~1年以内に業績影響)	-76.11%	137.04%	-76.11%	-121.57%
長期 (1年超後に業績影響)	0%	0%	0%	0%
シナリオ影響 平均時間軸	3.2ヵ月	5.2ヵ月	3.2ヵ月	3.4ヵ月

# 本レポート上で掲載するスコアについて

## スコア生成方法について



本資料のスコアはxenodata lab.社独自のAIによる解析及びアナリストの独自調査によりデータを抽出し、その抽出結果をシステムにより自動で計算しております。その基となっているデータは以下の4つとなります。

- ①ニュースデータ（ダウ・ジョーンズ社から提供を受ける国内約100社の経済メディアのニュース記事データ）
- ②開示資料（有価証券報告書、決算短信及び決算説明会資料に含まれる数値及び文章）
- ③統計データ（様々な団体から発表、公開されている統計データ）
- ④帝国データバンク社から提供を受けた、仕入先、得意先データ

## スコアの見方について



本資料上の企業ごとのスコアは、特定のニュースが発生した場合に、現時点でxenoBrain上でインプットされているすべてのシナリオの影響を計算したスコアです。また、本資料におけるスコアは、スコアの絶対値が大きければ大きいほど、将来業績に影響を与える可能性が高いと判断していることを意味します。また、0に近ければ近いほど実際に業績に影響する可能性が低いと判断していることを意味します。

### ※スコアを見るうえでの留意点

#### <情報の網羅性・正確性>

本資料のスコア計算に必要な情報の網羅性については鋭意努力しておりますが、インサイダー情報や市場の暗黙知など文字情報に落ちていないナレッジ、今後企業が行う対策などの企業努力や競争力は一切考慮できておりません。また、大量の企業についての予測を行うために公開されている情報を基に様々な前提をおいた自動処理が含まれており、十分な情報と時間を基にした調査を行ったアナリストと同じ見解にならない可能性もございます。あくまで公開されている経済情報のみからの予測であり、情報の網羅性・正確性を担保した予測ではないこと、ご注意ください。

#### <スコアの変動可能性>

ニュースの自動解析、アナリストの独自調査により一部データを構成しておりますので、時が経ちニュースが多く出るほどより多くのデータがインプットされ、結果としてスコアが変動することがございます。本資料は、表紙記載日付におけるxenoBrain上のデータを基に作成された資料であり、今後更新されることがございますのでご注意ください。

# マツモトキヨシホールディングス

## 影響シナリオ一覧



### 各国合計新型コロナウイルス感染拡大

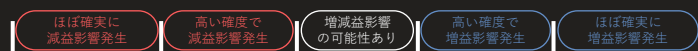
#### <表の見方について>

係数：前後2要因の関係性の強さを示す数値であり、利用用途のシェアを示す統計情報や、xenodata lab.アナリストの独自の推定値などを基に計算しております。A→Bの係数が0.2のとき、Bの動向を決定する要因として20%がAであることを示しています。

シナリオ影響スコア：各係数を掛け合わせた数にさらに100を掛けた数値です。スコアが大きいことは、その業界所属企業へより高い確度で影響することを意味します。

時価軸：短期は3か月以内の影響、中期は3か月超1年以内の影響、長期は1年超の影響を推測していることを意味します。公的機関やリサーチ期間が公開している統計データやレポートを基に、xenodata lab.社のアナリストが判断しています。

シナリオ影響スコアが意味する影響の目安



Rank	一次要因	⇒	二次要因	⇒	三次要因	⇒	四次要因	⇒	企業影響	影響	シナリオ影響スコア	時間軸
1	日本訪日外国人数減少	0.02	日本健康食品需要減少					0.01	減収	-0.02	中期	
2	日本訪日外国人数減少	0.02	日本トイレタリー需要減少					0.02	減収	-0.03	中期	
3	日本訪日外国人数減少	0.39	日本ドラッグストア販売減少	0.21	日本トイレタリー需要減少			0.02	減収	-0.12	中期	
4	日本訪日外国人数減少	0.2	日本レストラン需要減少	0.28	日本消毒液需要減少			0.03	減収	-0.16	中期	
5	日本訪日外国人数減少	0.2	日本日用品需要減少					0.02	減収	-0.3	中期	
6	日本訪日外国人数減少	0.1	日本化粧品需要減少					0.04	減収	-0.35	中期	
7	日本訪日外国人数減少	0.39	日本ドラッグストア需要減少					0.89	減収	-34.8	中期	
8	欧州新型コロナウイルス感染拡大	0.06	日本訪日外国人数減少	0.02	日本健康食品需要減少			0.01	増収	0	中期	
9	欧州新型コロナウイルス感染拡大	0.06	日本訪日外国人数減少	0.02	日本トイレタリー需要減少			0.02	増収	0	中期	
10	欧州新型コロナウイルス感染拡大	0.06	日本訪日外国人数減少	0.39	日本ドラッグストア販売減少	0.21	日本トイレタリー需要減少	0.02	減収	-0.01	中期	
11	欧州新型コロナウイルス感染拡大	0.06	日本訪日外国人数減少	0.2	日本レストラン需要減少	0.28	日本消毒液需要減少	0.03	減収	-0.01	中期	
12	欧州新型コロナウイルス感染拡大	0.06	日本訪日外国人数減少	0.2	日本日用品需要減少			0.02	減収	-0.02	中期	
13	欧州新型コロナウイルス感染拡大	0.06	日本訪日外国人数減少	0.1	日本化粧品需要減少			0.04	減収	-0.02	中期	
14	欧州新型コロナウイルス感染拡大	0.06	日本訪日外国人数減少	0.39	日本ドラッグストア需要減少			0.09	減収	-0.19	中期	
15	イラン新型コロナウイルス感染拡大	0.01	日本訪日外国人数減少	0.02	日本健康食品需要減少			0.01	増収	0	中期	

# マツモトキヨシホールディングス

## 影響シナリオ一覧



### 各国合計新型コロナウイルス感染拡大

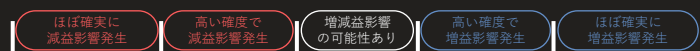
#### <表の見方について>

係数：前後2要因の関係性の強さを示す数値であり、利用用途のシェアを示す統計情報や、xenodata lab.アナリストの独自の推定値などを基に計算しております。A→Bの係数が0.2のとき、Bの動向を決定する要因として20%がAであることを示しています。

シナリオ影響スコア：各係数を掛け合わせた数にさらに100を掛けた数値です。スコアが大きいことは、その業界所属企業へより高い確度で影響することを意味します。

時価軸：短期は3か月以内の影響、中期は3か月超1年以内の影響、長期は1年超の影響を推測していることを意味します。公的機関やリサーチ期間が公開している統計データやレポートを基に、xenodata lab.社のアナリストが判断しています。

シナリオ影響スコアが意味する影響の目安



Rank	一次要因	⇒	二次要因	⇒	三次要因	⇒	四次要因	⇒	係数	影響	シナリオ影響スコア	時間軸
16	イラン新型コロナウイルス感染拡大	0.01	日本訪日外国人人数減少	0.02	日本トイレタリー需要減少	0.02	増収	0	0.02	増収	0	中期
17	イラン新型コロナウイルス感染拡大	0.01	日本訪日外国人人数減少	0.39	日本ドラッグストア販売減少	0.21	日本トイレタリー需要減少	0.02	0.02	増収	0	中期
18	イラン新型コロナウイルス感染拡大	0.01	日本訪日外国人人数減少	0.2	日本レストラン需要減少	0.28	日本消毒液需要減少	0.03	0.03	増収	0	中期
19	イラン新型コロナウイルス感染拡大	0.01	日本訪日外国人人数減少	0.2	日本日用品需要減少	0.02	増収	0	0.02	増収	0	中期
20	イラン新型コロナウイルス感染拡大	0.01	日本訪日外国人人数減少	0.1	日本化粧品需要減少	0.04	増収	0	0.04	増収	0	中期
21	イラン新型コロナウイルス感染拡大	0.01	日本訪日外国人人数減少	0.39	日本ドラッグストア需要減少	0.09	減収	-0.05	0.09	減収	-0.05	中期
22	インドネシア新型コロナウイルス感染拡大	0	日本訪日外国人人数減少	0.02	日本健康食品需要減少	0.01	増収	0	0.01	増収	0	中期
23	インドネシア新型コロナウイルス感染拡大	0	日本訪日外国人人数減少	0.02	日本トイレタリー需要減少	0.02	増収	0	0.02	増収	0	中期
24	インドネシア新型コロナウイルス感染拡大	0	日本訪日外国人人数減少	0.39	日本ドラッグストア販売減少	0.21	日本トイレタリー需要減少	0.02	0.02	増収	0	中期
25	インドネシア新型コロナウイルス感染拡大	0	日本訪日外国人人数減少	0.2	日本レストラン需要減少	0.28	日本消毒液需要減少	0.03	0.03	増収	0	中期
26	インドネシア新型コロナウイルス感染拡大	0	日本訪日外国人人数減少	0.2	日本日用品需要減少	0.02	増収	0	0.02	増収	0	中期
27	インドネシア新型コロナウイルス感染拡大	0	日本訪日外国人人数減少	0.1	日本化粧品需要減少	0.04	増収	0	0.04	増収	0	中期
28	インドネシア新型コロナウイルス感染拡大	0	日本訪日外国人人数減少	0.39	日本ドラッグストア需要減少	0.09	増収	0	0.09	増収	0	中期
29	日本新型コロナウイルス感染拡大	0.2	世界日本円相場上昇	0.2	日本訪日外国人人数減少	0.02	日本健康食品需要減少	0.01	0.01	増収	0	中期
30	日本新型コロナウイルス感染拡大	0.2	世界日本円相場上昇	0.2	日本訪日外国人人数減少	0.02	日本トイレタリー需要減少	0.02	0.02	増収	0	中期



# マツモトキヨシホールディングス

## 影響シナリオ一覧



### 各国合計新型コロナウイルス感染拡大

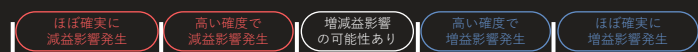
#### <表の見方について>

係数：前後2要因の関係性の強さを示す数値であり、利用用途のシェアを示す統計情報や、xenodata lab.アナリストの独自の推定値などを基に計算しております。A→Bの係数が0.2のとき、Bの動向を決定する要因として20%がAであることを示しています。

シナリオ影響スコア：各係数を掛け合わせた数にさらに100を掛けた数値です。スコアが大きいことは、その業界所属企業へより高い確度で影響することを意味します。

時価軸：短期は3か月以内の影響、中期は3か月超1年以内の影響、長期は1年超の影響を推測していることを意味します。公的機関やリサーチ期間が公開している統計データやレポートを基に、xenodata lab.社のアナリストが判断しています。

シナリオ影響スコアが意味する影響の目安



Rank	一次要因	⇒	二次要因	⇒	三次要因	⇒	四次要因	⇒	企業影響	影響	シナリオ影響スコア	時間軸
1	世界原油価格下落	0.2	世界ジェット燃料価格下落	0.2	世界旅行需要増加	0.2	世界化粧品需要増加	0.04	増収	0.03	中期	
2	日本テレワーク需要増加	0.2	日本化粧品需要減少					0.04	減収	-0.72	中期	
3	中国新型コロナウイルス感染拡大	0.3	日本訪日外国人人数減少	0.39	日本ドラッグストア需要減少			0.09	減収	-1.05	中期	
4	中国新型コロナウイルス感染拡大	1	中国団体海外旅行禁止	0.2	日本訪日中国人数減少	0.06	日本一般用医薬品需要減少	0.28	減収	-0.33	中期	
5	中国新型コロナウイルス感染拡大	1	中国団体海外旅行禁止	0.2	日本訪日中国人数減少	0.22	日本化粧品需要減少	0.04	減収	-0.16	中期	
6	中国新型コロナウイルス感染拡大	0.3	日本訪日外国人人数減少	0.1	日本化粧品需要減少			0.04	減収	-0.11	中期	
7	中国新型コロナウイルス感染拡大	0.3	日本訪日外国人人数減少	0.2	日本日用品需要減少			0.02	減収	-0.09	中期	
8	中国新型コロナウイルス感染拡大	1	中国団体海外旅行禁止	0.2	日本訪日中国人数減少	0.2	日本ベビー用品需要減少	0.02	減収	-0.06	中期	
9	中国新型コロナウイルス感染拡大	0.3	日本訪日外国人人数減少	0.2	日本レストラン需要減少	0.28	日本消毒液需要減少	0.03	減収	-0.05	中期	
10	中国新型コロナウイルス感染拡大	0.3	日本訪日外国人人数減少	0.39	日本ドラッグストア販売減少	0.21	日本トイレタリー需要減少	0.02	減収	-0.04	中期	
11	中国新型コロナウイルス感染拡大	0.3	日本訪日外国人人数減少	0.02	日本トイレタリー需要減少			0.02	減収	-0.01	中期	
12	中国新型コロナウイルス感染拡大	0.3	日本訪日外国人人数減少	0.02	日本健康食品需要減少			0.01	減収	-0.01	中期	
13	中国新型コロナウイルス感染拡大	1	中国団体海外旅行禁止	0.2	日本訪日中国人数減少	0.02	日本サプリメント需要減少	0.01	増収	0	中期	
14	中国新型コロナウイルス感染拡大	1	中国団体海外旅行禁止	0.2	日本訪日中国人数減少	0.02	日本健康食品需要減少	0.01	増収	0	中期	
15	韓国新型コロナウイルス感染拡大	0.18	日本訪日外国人人数減少	0.39	日本ドラッグストア需要減少			0.09	減収	-0.61	中期	

# マツモトキヨシホールディングス

## 影響シナリオ一覧



### 各国合計新型コロナウイルス感染拡大

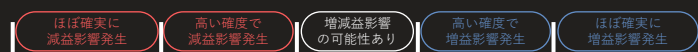
#### <表の見方について>

係数：前後2要因の関係性の強さを示す数値であり、利用用途のシェアを示す統計情報や、xenodata lab.アナリストの独自の推定値などを基に計算しております。A→Bの係数が0.2のとき、Bの動向を決定する要因として20%がAであることを示しています。

シナリオ影響スコア：各係数を掛け合わせた数にさらに100を掛けた数値です。スコアが大きいことは、その業界所属企業へより高い確度で影響することを意味します。

時価軸：短期は3か月以内の影響、中期は3か月超1年以内の影響、長期は1年超の影響を推測していることを意味します。公的機関やリサーチ期間が公開している統計データやレポートを基に、xenodata lab.社のアナリストが判断しています。

シナリオ影響スコアが意味する影響の目安



Rank	一次要因	⇒	二次要因	⇒	三次要因	⇒	四次要因	⇒	企業影響	影響	シナリオ影響スコア	時間軸
16	韓国新型コロナウイルス感染拡大	⇒	0.18 日本訪日外国人人数減少	⇒	0.1 日本化粧品需要減少	⇒	0.04 減収	⇒	-0.06	中期		
17	韓国新型コロナウイルス感染拡大	⇒	0.18 日本訪日外国人人数減少	⇒	0.2 日本日用品需要減少	⇒	0.02 減収	⇒	-0.05	中期		
18	韓国新型コロナウイルス感染拡大	⇒	0.18 日本訪日外国人人数減少	⇒	0.2 日本レストラン需要減少	⇒	0.28 日本消毒液需要減少	⇒	0.03 減収	-0.03	中期	
19	韓国新型コロナウイルス感染拡大	⇒	0.18 日本訪日外国人人数減少	⇒	0.39 日本ドラッグストア販売減少	⇒	0.21 日本トイレタリー需要減少	⇒	0.02 減収	-0.02	中期	
20	韓国新型コロナウイルス感染拡大	⇒	0.18 日本訪日外国人人数減少	⇒	0.02 日本トイレタリー需要減少	⇒	0.02 増収	⇒	0	中期		
21	韓国新型コロナウイルス感染拡大	⇒	0.18 日本訪日外国人人数減少	⇒	0.02 日本健康食品需要減少	⇒	0.01 増収	⇒	0	中期		
22	米国新型コロナウイルス感染拡大	⇒	0.05 日本訪日外国人人数減少	⇒	0.39 日本ドラッグストア需要減少	⇒	0.09 減収	⇒	-0.19	中期		
23	米国新型コロナウイルス感染拡大	⇒	0.2 世界日本円相場上昇	⇒	0.2 日本訪日外国人人数減少	⇒	0.39 日本ドラッグストア需要減少	⇒	0.09 減収	-0.14	中期	
24	米国新型コロナウイルス感染拡大	⇒	0.2 世界日本円相場上昇	⇒	0.2 世界海外旅行需要増加	⇒	0.2 世界化粧品需要増加	⇒	0.04 増収	0.03	中期	
25	米国新型コロナウイルス感染拡大	⇒	0.05 日本訪日外国人人数減少	⇒	0.1 日本化粧品需要減少	⇒	0.04 減収	⇒	-0.02	中期		
26	米国新型コロナウイルス感染拡大	⇒	0.05 日本訪日外国人人数減少	⇒	0.2 日本日用品需要減少	⇒	0.02 減収	⇒	-0.02	中期		
27	米国新型コロナウイルス感染拡大	⇒	0.2 世界日本円相場上昇	⇒	0.2 日本訪日外国人人数減少	⇒	0.1 日本化粧品需要減少	⇒	0.04 減収	-0.01	中期	
28	米国新型コロナウイルス感染拡大	⇒	0.2 世界日本円相場上昇	⇒	0.2 日本訪日外国人人数減少	⇒	0.2 日本日用品需要減少	⇒	0.02 減収	-0.01	中期	
29	米国新型コロナウイルス感染拡大	⇒	0.05 日本訪日外国人人数減少	⇒	0.2 日本レストラン需要減少	⇒	0.28 日本消毒液需要減少	⇒	0.03 減収	-0.01	中期	
30	米国新型コロナウイルス感染拡大	⇒	0.05 日本訪日外国人人数減少	⇒	0.39 日本ドラッグストア販売減少	⇒	0.21 日本トイレタリー需要減少	⇒	0.02 減収	-0.01	中期	

# エリア別 シナリオ一覧

- 日本
- 米国
- 欧州
- 中国
- その他（インド、ブラジル、韓国、インドネシア、イラン、ロシア、トルコ、豪州、アフリカ）



# マツモトキヨシホールディングス

## 影響シナリオ一覧



### 日本新型コロナウイルス感染拡大

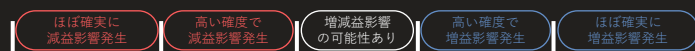
#### <表の見方について>

係数：前後2要因の関係性の強さを示す数値であり、利用用途のシェアを示す統計情報や、xenodata lab.アナリストの独自の推定値などを基に計算しております。A→Bの係数が0.2のとき、Bの動向を決定する要因として20%がAであることを示しています。

シナリオ影響スコア：各係数を掛け合わせた数にさらに100を掛けた数値です。xenoBrain上で生成された、企業に影響するシナリオを業界ごとに集計し、発生企業数で平均した数値となります。スコアが大きいことは、その業界所属企業へより高い確度で影響することを意味します。

時価軸：短期は3か月以内の影響、中期は3か月超1年以内の影響、長期は1年超の影響を推測していることを意味します。公的機関やリサーチ期間が公開している統計データやレポートを基に、xenodata lab.社のアナリストが判断しています。

シナリオ影響スコアが意味する影響の目安



Rank	一次要因	⇒	二次要因	⇒	三次要因	⇒	四次要因	⇒	係数	影響	シナリオ影響スコア	時間軸
1	日本新型コロナウイルス感染拡大		1 日本ドラッグストア需要増加						0.89	増収	89	短期
2	日本新型コロナウイルス感染拡大		0.2 日本一般用医薬品需要増加						0.28	増収	5.5	短期
3	日本新型コロナウイルス感染拡大		1 日本マスク需要増加						0.04	増収	4.3	短期
4	日本新型コロナウイルス感染拡大		1 日本消毒液需要増加						0.03	増収	2.8	短期
5	日本新型コロナウイルス感染拡大		1 日本診察需要増加		0.2 日本マスク需要増加				0.04	増収	0.86	中期
6	日本新型コロナウイルス感染拡大		1 日本医療機器需要増加		0.2 日本消毒液需要増加				0.03	増収	0.56	中期
7	日本新型コロナウイルス感染拡大		0.2 日本一般用医薬品需要増加		0.14 日本ドラッグストア需要増加				0.09	増収	0.25	中期
8	日本新型コロナウイルス感染拡大		1 日本巣ごもり消費増加		0.2 日本常温加工食品需要増加				0.01	増収	0.16	短期
9	日本新型コロナウイルス感染拡大		0.2 日本サプリメント需要増加						0.01	増収	0.16	短期
10	日本新型コロナウイルス感染拡大		0.2 世界日本円相場上昇		0.2 世界海外旅行需要増加		0.2 世界化粧品需要増加		0.04	増収	0.03	中期
11	日本新型コロナウイルス感染拡大		0.2 世界日本円相場上昇		0.2 日本訪日外国人数減少		0.02 日本トイレタリー需要減少		0.02	増収	0	中期
12	日本新型コロナウイルス感染拡大		0.2 世界日本円相場上昇		0.2 日本訪日外国人数減少		0.02 日本健康食品需要減少		0.01	増収	0	中期
13	日本新型コロナウイルス感染拡大		0.2 世界日本円相場上昇		0.2 日本訪日外国人数減少		0.1 日本化粧品需要減少		0.04	減収	-0.01	中期
14	日本新型コロナウイルス感染拡大		0.2 世界日本円相場上昇		0.2 日本訪日外国人数減少		0.2 日本日用品需要減少		0.02	減収	-0.01	中期
15	日本訪日外国人数減少		0.02 日本健康食品需要減少						0.01	減収	-0.02	中期

# マツモトキヨシホールディングス

## 影響シナリオ一覧



### 日本新型コロナウイルス感染拡大

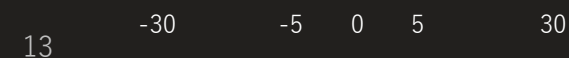
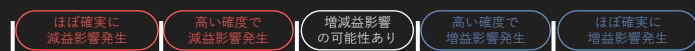
#### <表の見方について>

係数：前後2要因の関係性の強さを示す数値であり、利用用途のシェアを示す統計情報や、xenodata lab.アナリストの独自の推定値などを基に計算しております。A→Bの係数が0.2のとき、Bの動向を決定する要因として20%がAであることを示しています。

シナリオ影響スコア：各係数を掛け合わせた数にさらに100を掛けた数値です。xenoBrain上で生成された、企業に影響するシナリオを業界ごとに集計し、発生企業数で平均した数値となります。スコアが大きいことは、その業界所属企業へより高い確度で影響することを意味します。

時価軸：短期は3か月以内の影響、中期は3か月超1年以内の影響、長期は1年超の影響を推測していることを意味します。公的機関やリサーチ期間が公開している統計データやレポートを基に、xenodata lab.社のアナリストが判断しています。

シナリオ影響スコアが意味する影響の目安



Rank	一次要因	⇒	二次要因	⇒	三次要因	⇒	四次要因	⇒	企業影響	影響	シナリオ影響スコア	時間軸
16	日本訪日外国人数減少	0.02	日本トイレタリー需要減少					0.02	減収	-0.03	中期	
17	日本訪日外国人数減少	0.39	日本ドラッグストア販売減少	0.21	日本トイレタリー需要減少			0.02	減収	-0.12	中期	
18	日本新型コロナウイルス感染拡大	0.2	世界日本円相場上昇	0.2	日本訪日外国人数減少	0.39	日本ドラッグストア需要減少	0.09	減収	-0.14	中期	
19	日本訪日外国人数減少	0.2	日本レストラン需要減少	0.28	日本消毒液需要減少			0.03	減収	-0.16	中期	
20	日本訪日外国人数減少	0.2	日本日用品需要減少					0.02	減収	-0.3	中期	
21	日本新型コロナウイルス感染拡大	1	日本百貨店客数減少	0.09	日本化粧品需要減少			0.04	減収	-0.32	短期	
22	日本訪日外国人数減少	0.1	日本化粧品需要減少					0.04	減収	-0.35	中期	
23	日本新型コロナウイルス感染拡大	1	日本国内旅行需要減少	0.2	日本化粧品需要減少			0.04	減収	-0.72	中期	
24	日本新型コロナウイルス感染拡大	1	日本海外旅行需要減少	0.2	日本化粧品需要減少			0.04	減収	-0.72	中期	
25	日本テレワーク需要増加	0.2	日本化粧品需要減少					0.04	減収	-0.72	中期	
26	日本新型コロナウイルス感染拡大	1	日本レストラン需要減少	0.28	日本消毒液需要減少			0.03	減収	-0.78	中期	
27	日本新型コロナウイルス感染拡大	1	日本百貨店客数減少					0.08	減収	-7.8	短期	
28	日本訪日外国人数減少	0.39	日本ドラッグストア需要減少					0.89	減収	-34.8	中期	
総計									増益	56.62		

# マツモトキヨシホールディングス

## 影響シナリオ一覧



### 米国新型コロナウイルス感染拡大

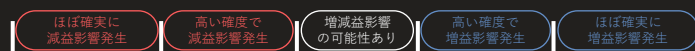
#### <表の見方について>

係数：前後2要因の関係性の強さを示す数値であり、利用用途のシェアを示す統計情報や、xenoData lab.アナリストの独自の推定値などを基に計算しております。A→Bの係数が0.2のとき、Bの動向を決定する要因として20%がAであることを示しています。

シナリオ影響スコア：各係数を掛け合わせた数にさらに100を掛けた数値です。xenoBrain上で生成された、企業に影響するシナリオを業界ごとに集計し、発生企業数で平均した数値となります。スコアが大きいは、その業界所属企業へより高い確度で影響することを意味します。

時価軸：短期は3か月以内の影響、中期は3か月超1年以内の影響、長期は1年超の影響を推測していることを意味します。公的機関やリサーチ期間が公開している統計データやレポートを基に、xenoData lab.社のアナリストが判断しています。

シナリオ影響スコアが意味する影響の目安



Rank	一次要因	⇒	二次要因	⇒	三次要因	⇒	四次要因	⇒	企業影響	影響	シナリオ影響スコア	時間軸
1	米国新型コロナウイルス感染拡大	0.2	世界日本円相場上昇	0.2	世界海外旅行需要増加	0.2	世界化粧品需要増加	0.04	増収	0.03	中期	
2	米国新型コロナウイルス感染拡大	0.2	世界日本円相場上昇	0.2	日本訪日外国人数減少	0.02	日本トイレタリー需要減少	0.02	増収	0	中期	
3	米国新型コロナウイルス感染拡大	0.05	日本訪日外国人数減少	0.02	日本トイレタリー需要減少			0.02	増収	0	中期	
4	米国新型コロナウイルス感染拡大	0.2	世界日本円相場上昇	0.2	日本訪日外国人数減少	0.02	日本健康食品需要減少	0.01	増収	0	中期	
5	米国新型コロナウイルス感染拡大	0.05	日本訪日外国人数減少	0.02	日本健康食品需要減少			0.01	増収	0	中期	
6	米国新型コロナウイルス感染拡大	0.2	世界日本円相場上昇	0.2	日本訪日外国人数減少	0.1	日本化粧品需要減少	0.04	減収	-0.01	中期	
7	米国新型コロナウイルス感染拡大	0.05	日本訪日外国人数減少	0.2	日本レストラン需要減少	0.28	日本消毒液需要減少	0.03	減収	-0.01	中期	
8	米国新型コロナウイルス感染拡大	0.05	日本訪日外国人数減少	0.39	日本ドラッグストア販売減少	0.21	日本トイレタリー需要減少	0.02	減収	-0.01	中期	
9	米国新型コロナウイルス感染拡大	0.2	世界日本円相場上昇	0.2	日本訪日外国人数減少	0.2	日本日用品需要減少	0.02	減収	-0.01	中期	
10	米国新型コロナウイルス感染拡大	0.05	日本訪日外国人数減少	0.1	日本化粧品需要減少			0.04	減収	-0.02	中期	
11	米国新型コロナウイルス感染拡大	0.05	日本訪日外国人数減少	0.2	日本日用品需要減少			0.02	減収	-0.02	中期	
12	米国新型コロナウイルス感染拡大	0.2	世界日本円相場上昇	0.2	日本訪日外国人数減少	0.39	日本ドラッグストア需要減少	0.09	減収	-0.14	中期	
13	米国新型コロナウイルス感染拡大	0.05	日本訪日外国人数減少	0.39	日本ドラッグストア需要減少			0.09	減収	-0.19	中期	
総計									減益	-0.38		

# マツモトキヨシホールディングス

## 影響シナリオ一覧



### 欧州新型コロナウイルス感染拡大

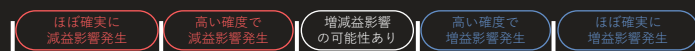
#### <表の見方について>

係数：前後2要因の関係性の強さを示す数値であり、利用用途のシェアを示す統計情報や、xenodata lab.アナリストの独自の推定値などを基に計算しております。A→Bの係数が0.2のとき、Bの動向を決定する要因として20%がAであることを示しています。

シナリオ影響スコア：各係数を掛け合わせた数にさらに100を掛けた数値です。xenoBrain上で生成された、企業に影響するシナリオを業界ごとに集計し、発生企業数で平均した数値となります。スコアが大きことは、その業界所属企業へより高い確度で影響することを意味します。

時価軸：短期は3か月以内の影響、中期は3か月超1年以内の影響、長期は1年超の影響を推測していることを意味します。公的機関やリサーチ期間が公開している統計データやレポートを基に、xenodata lab.社のアナリストが判断しています。

シナリオ影響スコアが意味する影響の目安



Rank	一次要因	⇒	二次要因	⇒	三次要因	⇒	四次要因	⇒	企業影響	影響	シナリオ影響スコア	時間軸
1	欧州新型コロナウイルス感染拡大	⇒	0.06 日本訪日外国人人数減少	⇒	0.02 日本トイレタリー需要減少	⇒	0.02 増収	⇒	0	0.02	0	中期
2	欧州新型コロナウイルス感染拡大	⇒	0.06 日本訪日外国人人数減少	⇒	0.02 日本健康食品需要減少	⇒	0.01 増収	⇒	0	0.01	0	中期
3	欧州新型コロナウイルス感染拡大	⇒	0.06 日本訪日外国人人数減少	⇒	0.2 日本レストラン需要減少	⇒	0.28 日本消毒液需要減少	⇒	0.03 減収	0.03	-0.01	中期
4	欧州新型コロナウイルス感染拡大	⇒	0.06 日本訪日外国人人数減少	⇒	0.39 日本ドラッグストア販売減少	⇒	0.21 日本トイレタリー需要減少	⇒	0.02 減収	0.02	-0.01	中期
5	欧州新型コロナウイルス感染拡大	⇒	0.06 日本訪日外国人人数減少	⇒	0.1 日本化粧品需要減少	⇒	0.04 減収	⇒	-0.02	0.04	-0.02	中期
6	欧州新型コロナウイルス感染拡大	⇒	0.06 日本訪日外国人人数減少	⇒	0.2 日本日用品需要減少	⇒	0.02 減収	⇒	-0.02	0.02	-0.02	中期
7	欧州新型コロナウイルス感染拡大	⇒	0.06 日本訪日外国人人数減少	⇒	0.39 日本ドラッグストア需要減少	⇒	0.09 減収	⇒	-0.19	0.09	-0.19	中期
総計									減益	-0.25		

# マツモトキヨシホールディングス

## 影響シナリオ一覧



### 中国新型コロナウイルス感染拡大

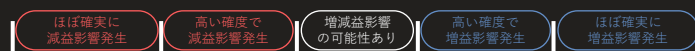
#### <表の見方について>

係数：前後2要因の関係性の強さを示す数値であり、利用用途のシェアを示す統計情報や、xenodata lab.アナリストの独自の推定値などを基に計算しております。A→Bの係数が0.2のとき、Bの動向を決定する要因として20%がAであることを示しています。

シナリオ影響スコア：各係数を掛け合わせた数にさらに100を掛けた数値です。xenoBrain上で生成された、企業に影響するシナリオを業界ごとに集計し、発生企業数で平均した数値となります。スコアが大きいかは、その業界所属企業へより高い確度で影響することを意味します。

時価軸：短期は3か月以内の影響、中期は3か月超1年以内の影響、長期は1年超の影響を推測していることを意味します。公的機関やリサーチ期間が公開している統計データやレポートを基に、xenodata lab.社のアナリストが判断しています。

シナリオ影響スコアが意味する影響の目安



Rank	一次要因	⇒	二次要因	⇒	三次要因	⇒	四次要因	⇒	企業影響	影響	シナリオ影響スコア	時間軸
1	中国新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 中国団体海外旅行禁止	⇒	0.2 日本訪日中国人数減少	⇒	0.02 日本健康食品需要減少	⇒	0.01 増収	0	0	中期
2	中国新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 中国団体海外旅行禁止	⇒	0.2 日本訪日中国人数減少	⇒	0.02 日本サプリメント需要減少	⇒	0.01 増収	0	0	中期
3	中国新型コロナウイルス感染拡大	⇒	0.3 日本訪日外国人数減少	⇒	0.02 日本トイレットリー需要減少	⇒		⇒	0.02 減収	-0.01		中期
4	中国新型コロナウイルス感染拡大	⇒	0.3 日本訪日外国人数減少	⇒	0.02 日本健康食品需要減少	⇒		⇒	0.01 減収	-0.01		中期
5	中国新型コロナウイルス感染拡大	⇒	0.3 日本訪日外国人数減少	⇒	0.39 日本ドラッグストア販売減少	⇒	0.21 日本トイレットリー需要減少	⇒	0.02 減収	-0.04		中期
6	中国新型コロナウイルス感染拡大	⇒	0.3 日本訪日外国人数減少	⇒	0.2 日本レストラン需要減少	⇒	0.28 日本消毒液需要減少	⇒	0.03 減収	-0.05		中期
7	中国新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 中国団体海外旅行禁止	⇒	0.2 日本訪日中国人数減少	⇒	0.2 日本ベビー用品需要減少	⇒	0.02 減収	-0.06		中期
8	中国新型コロナウイルス感染拡大	⇒	0.3 日本訪日外国人数減少	⇒	0.2 日本日用品需要減少	⇒		⇒	0.02 減収	-0.09		中期
9	中国新型コロナウイルス感染拡大	⇒	0.3 日本訪日外国人数減少	⇒	0.1 日本化粧品需要減少	⇒		⇒	0.04 減収	-0.11		中期
10	中国新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 中国団体海外旅行禁止	⇒	0.2 日本訪日中国人数減少	⇒	0.22 日本化粧品需要減少	⇒	0.04 減収	-0.16		中期
11	中国新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 中国団体海外旅行禁止	⇒	0.2 日本訪日中国人数減少	⇒	0.06 日本一般用医薬品需要減少	⇒	0.28 減収	-0.33		中期
12	中国新型コロナウイルス感染拡大	⇒	0.3 日本訪日外国人数減少	⇒	0.39 日本ドラッグストア需要減少	⇒		⇒	0.09 減収	-1.05		中期
	総計									減益	-1.91	



# マツモトキヨシホールディングス

## 影響シナリオ一覧



### その他エリア 新型コロナウイルス感染拡大

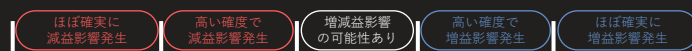
#### <表の見方について>

係数：前後2要因の関係性の強さを示す数値であり、利用用途のシェアを示す統計情報や、xenodata lab.アナリストの独自の推定値などを基に計算しております。A→Bの係数が0.2のとき、Bの動向を決定する要因として20%がAであることを示しています。

シナリオ影響スコア：各係数を掛け合わせた数にさらに100を掛けた数値です。xenoBrain上で生成された、企業に影響するシナリオを業界ごとに集計し、発生企業数で平均した数値となります。スコアが大きいことは、その業界所属企業へより高い確度で影響することを意味します。

時価軸：短期は3か月以内の影響、中期は3か月超1年以内の影響、長期は1年超の影響を推測していることを意味します。公的機関やリサーチ期間が公開している統計データやレポートを基に、xenodata lab.社のアナリストが判断しています。

シナリオ影響スコアが意味する影響の目安



Rank	一次要因	⇒	二次要因	⇒	三次要因	⇒	四次要因	⇒	企業影響	影響	シナリオ 影響スコア	時間軸
1	世界原油価格下落	0.2	世界ジェット燃料価格下落	0.2	世界旅行需要増加	0.2	世界化粧品需要増加	0.04	増収	0.03	中期	
2	インドネシア新型コロナウイルス感染拡大	0	日本訪日外国人人数減少	0.39	日本ドラッグストア需要減少			0.09	増収	0	中期	
3	イラン新型コロナウイルス感染拡大	0.01	日本訪日外国人人数減少	0.1	日本化粧品需要減少			0.04	増収	0	中期	
4	インドネシア新型コロナウイルス感染拡大	0	日本訪日外国人人数減少	0.1	日本化粧品需要減少			0.04	増収	0	中期	
5	イラン新型コロナウイルス感染拡大	0.01	日本訪日外国人人数減少	0.2	日本レストラン需要減少	0.28	日本消毒液需要減少	0.03	増収	0	中期	
6	インドネシア新型コロナウイルス感染拡大	0	日本訪日外国人人数減少	0.2	日本レストラン需要減少	0.28	日本消毒液需要減少	0.03	増収	0	中期	
7	イラン新型コロナウイルス感染拡大	0.01	日本訪日外国人人数減少	0.02	日本トイレタリー需要減少			0.02	増収	0	中期	
8	イラン新型コロナウイルス感染拡大	0.01	日本訪日外国人人数減少	0.39	日本ドラッグストア販売減少	0.21	日本トイレタリー需要減少	0.02	増収	0	中期	
9	イラン新型コロナウイルス感染拡大	0.01	日本訪日外国人人数減少	0.2	日本日用品需要減少			0.02	増収	0	中期	
10	インドネシア新型コロナウイルス感染拡大	0	日本訪日外国人人数減少	0.02	日本トイレタリー需要減少			0.02	増収	0	中期	
11	インドネシア新型コロナウイルス感染拡大	0	日本訪日外国人人数減少	0.39	日本ドラッグストア販売減少	0.21	日本トイレタリー需要減少	0.02	増収	0	中期	
12	インドネシア新型コロナウイルス感染拡大	0	日本訪日外国人人数減少	0.2	日本日用品需要減少			0.02	増収	0	中期	
13	韓国新型コロナウイルス感染拡大	0.18	日本訪日外国人人数減少	0.02	日本トイレタリー需要減少			0.02	増収	0	中期	
14	イラン新型コロナウイルス感染拡大	0.01	日本訪日外国人人数減少	0.02	日本健康食品需要減少			0.01	増収	0	中期	
15	インドネシア新型コロナウイルス感染拡大	0	日本訪日外国人人数減少	0.02	日本健康食品需要減少			0.01	増収	0	中期	

# マツモトキヨシホールディングス

## 影響シナリオ一覧



### その他エリア 新型コロナウイルス感染拡大

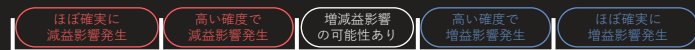
#### <表の見方について>

係数：前後2要因の関係性の強さを示す数値であり、利用用途のシェアを示す統計情報や、xenodata lab.アナリストの独自の推定値などを基に計算しております。A→Bの係数が0.2のとき、Bの動向を決定する要因として20%がAであることを示しています。

シナリオ影響スコア：各係数を掛け合わせた数にさらに100を掛けた数値です。xenoBrain上で生成された、企業に影響するシナリオを業界ごとに集計し、発生企業数で平均した数値となります。スコアが大きいことは、その業界所属企業へより高い確度で影響することを意味します。

時価軸：短期は3か月以内の影響、中期は3か月超1年以内の影響、長期は1年超の影響を推測していることを意味します。公的機関やリサーチ期間が公開している統計データやレポートを基に、xenodata lab.社のアナリストが判断しています。

シナリオ影響スコアが意味する影響の目安



Rank	一次要因	⇒	二次要因	⇒	三次要因	⇒	四次要因	⇒	企業影響	影響	シナリオ影響スコア	時間軸
16	韓国新型コロナウイルス感染拡大	⇒	0.18 日本訪日外国人人数減少	⇒	0.02 日本健康食品需要減少	⇒	0.01 増収	⇒	0	0.01	0	中期
17	韓国新型コロナウイルス感染拡大	⇒	0.18 日本訪日外国人人数減少	⇒	0.39 日本ドラッグストア販売減少	⇒	0.21 日本トイレタリー需要減少	⇒	0.02 減収	0.02	-0.02	中期
18	韓国新型コロナウイルス感染拡大	⇒	0.18 日本訪日外国人人数減少	⇒	0.2 日本レストラン需要減少	⇒	0.28 日本消毒液需要減少	⇒	0.03 減収	0.03	-0.03	中期
19	イラン新型コロナウイルス感染拡大	⇒	0.01 日本訪日外国人人数減少	⇒	0.39 日本ドラッグストア需要減少	⇒	0.09 減収	⇒	-0.05	0.09	-0.05	中期
20	韓国新型コロナウイルス感染拡大	⇒	0.18 日本訪日外国人人数減少	⇒	0.2 日本日用品需要減少	⇒	0.02 減収	⇒	-0.05	0.02	-0.05	中期
21	韓国新型コロナウイルス感染拡大	⇒	0.18 日本訪日外国人人数減少	⇒	0.1 日本化粧品需要減少	⇒	0.04 減収	⇒	-0.06	0.04	-0.06	中期
22	韓国新型コロナウイルス感染拡大	⇒	0.18 日本訪日外国人人数減少	⇒	0.39 日本ドラッグストア需要減少	⇒	0.09 減収	⇒	-0.61	0.09	-0.61	中期
総計									減益	-0.79		

# マツモトキヨシホールディングス サプライチェーン分析

- 仕入先分析サマリー
- 仕入先減益ランキング
- 仕入先増益ランキング
- 得意先分析サマリー
- 得意先減益ランキング
- 得意先増益ランキング

マツモトキヨシホールディングス  
仕入先企業  
シナリオ影響スコア平均

**-10.45**

**仕入先企業  
比較的軽微な影響**

当企業の仕入先は、業績にネガティブな影響を与えるシナリオとポジネガな影響を与えるシナリオの両方がどちらか一方への大きな偏りはなく、仕入先企業の全体として業績の影響は軽微といえます。

マツモトキヨシホールディングス 仕入先業界への影響

業界名	仕入先シナリオ影響スコア合計	影響	主な仕入先企業 (シナリオ影響スコア合計)
商社・卸売	-31.43	減益影響	丸善株式会社、丸善グループ
ソフトウェア開発	0.74	影響軽微	株式会社エヌエス、株式会社エヌエス、株式会社エヌエス
トラック輸送	2.57	影響軽微	日本トラック株式会社
システムインテグ レーター	7.3	影響軽微	株式会社システム・インテグレーション、株式会社システム・インテグレーション

# マツモトキヨシホールディングス

## サプライチェーン分析 仕入先 減益影響ランキング

各国合計新型コロナウイルス感染拡大

<表の見方について>

業界名：xenoBrain独自の63分類です。

総合スコア：xenoBrain上で生成された、企業に影響する全経路のシナリオ影響スコアの合計を意味します。

企業名：全ての仕入先企業を対象に、各企業のシナリオ影響スコア合計の大きい順で表示しています。仕入先情報は帝国データバンク社から提供を受けたデータです。当ランキングでは仕入先からの仕入金額や依存度などは考慮していません。

主要取扱商品・サービス：有価証券報告書等の記載を基にxenodata独自のアルゴリズムやリサーチ結果により選定した情報です。仕入先企業の業態を示す情報であり、当業界所属企業へ販売している商品・サービスを示している情報ではありませんのでご注意ください。

企業ごとの総合スコアが意味する影響の目安

大幅減益 減益 影響軽微 増益 大幅増益

-100 -30 0 30 100

Ranking 業界名 総合スコア 企業名 主要取扱商品・サービス

## サプライチェーン分析は 有料版でご利用できます

【期間限定】特別価格プランの紹介ページはこちら [🔗](#)

本プランでは国内全上場企業のレポートを無制限にダウンロードが可能です。

未上場企業のレポートも間もなくリリース予定！！

# マツモトキヨシホールディングス

サプライチェーン分析  
仕入先  
増益影響ランキング

各国合計新型コロナウイルス感染拡大

<表の見方について>

業界名：xenoBrain独自の63分類です。

総合スコア：xenoBrain上で生成された、企業に影響する全経路のシナリオ影響スコアの合計を意味します。

企業名：全ての仕入先企業を対象に、各企業のシナリオ影響スコア合計の大きい順で表示しています。仕入先情報は帝国データバンク社から提供を受けたデータです。当ランキングでは仕入先からの仕入金額や依存度などは考慮しておりません。

主要取扱商品・サービス：有価証券報告書等の記載を基にxenodata独自のアルゴリズムやリサーチ結果により選定した情報です。仕入先企業の業態を示す情報であり、当業界所属企業へ販売している商品・サービスを示している情報ではございませんのでご注意ください。

企業ごとの総合スコアが意味する影響の目安



-100   -30   0   30   100

Ranking   業界名   総合スコア   企業名   主要取扱商品・サービス

## サプライチェーン分析は 有料版でご利用できます

【期間限定】特別価格プランの紹介ページはこちら [🔗](#)

本プランでは国内全上場企業のレポートを無制限にダウンロードが可能です。

未上場企業のレポートも間もなくリリース予定！！

## サプライチェーン分析 得意先企業分析

マツモトキヨシホールディングス  
得意先企業  
シナリオ影響スコア平均

# 9.82

### 得意先企業 比較的軽微な影響

当企業の得意先は、業績にネガティブな影響を与えるシナリオとポジネガな影響を与えるシナリオの両方がどちらか一方への大きな偏りはなく、得意先企業の全体として業績の影響は軽微といえます。

## マツモトキヨシホールディングス 得意先業界への影響

業界名	得意先シナリオ影響 スコア合計	影響	主な得意先企業 (シナリオ影響スコア合計)
スーパー・コンビニ	9.82	影響軽微	

# マツモトキヨシホールディングス

サプライチェーン分析  
得意先  
減益影響ランキング

各国合計新型コロナウイルス感染拡大

<表の見方について>

業界名：xenoBrain独自の63分類です。

総合スコア：xenoBrain上で生成された、企業に影響する全経路のシナリオ影響スコアの合計を意味します。

企業名：全ての得意先企業を対象に、各企業のシナリオ影響スコア合計の大きい順で表示しています。得意先情報は帝国データバンク社から提供を受けたデータです。当ランキングでは得意先からの売上金額や依存度などは考慮していません。

主要取扱商品・サービス：有価証券報告書等の記載を基にxenodata独自のアルゴリズムやリサーチ結果により選定した情報です。得意先企業の業態を示す情報であり、当業界所属企業へ販売している商品・サービスを示している情報ではありませんのでご注意ください。

企業ごとの総合スコアが意味する影響の目安

大幅減益

減益

影響軽微

増益

大幅増益

-100 -30 0 30 100

Ranking 業界名 総合スコア 企業名 主要取扱商品・サービス

## サプライチェーン分析は 有料版でご利用できます

【期間限定】特別価格プランの紹介ページはこちら [🔗](#)

本プランでは国内全上場企業のレポートを無制限にダウンロードが可能です。

未上場企業のレポートも間もなくリリース予定！！



# マツモトキヨシホールディングス

サプライチェーン分析  
得意先  
減益影響ランキング

各国合計新型コロナウイルス感染拡大

<表の見方について>

業界名：xenoBrain独自の63分類です。

総合スコア：xenoBrain上で生成された、企業に影響する全経路のシナリオ影響スコアの合計を意味します。

企業名：全ての仕入先企業を対象に、各企業のシナリオ影響スコア合計の大きい順で表示しています。仕入先情報は帝国データバンク社から提供を受けたデータです。当ランキングでは仕入先からの仕入金額や依存度などは考慮していません。

主要取扱商品・サービス：有価証券報告書等の記載を基にxenodata独自のアルゴリズムやリサーチ結果により選定した情報です。仕入先企業の業態を示す情報であり、当業界所属企業へ販売している商品・サービスを示している情報ではありませんのでご注意ください。

企業ごとの総合スコアが意味する影響の目安



Ranking	業界名	総合スコア	企業名	主要取扱商品・サービス
1				
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				

## サプライチェーン分析は 有料版でご利用できます

【期間限定】特別価格プランの紹介ページはこちら [🔗](#)

本プランでは国内全上場企業のレポートを無制限にダウンロードが可能です。

未上場企業のレポートも間もなくリリース予定！！


# マツモトキヨシホールディングス

## AI決算コメント

2020年03月期 通期

(19/04 - 20/03月)

決算発表日時2020年 05月13日 15:00

AI決算分析サービスをもっと知りたい 

### <AI決算コメントについて>

本コメントは、決算発表後最速数十秒で自動生成されるテキスト形式のレポートであり、その内容を定期的に本レポートに反映しております。本レポートでは、営業利益や最終利益の実績値の結果情報だけでなく、その業績変動の背景を独自の自然言語処理技術を使って自動解説として出力しており、瞬時に決算の背景を理解することができます。また、セグメント数値を自動で抽出することにより、その決算の業績変動のドライバーとなったセグメントについてもすぐに確認することが可能です。

20年3月期、売上高は、5,906億円で前期比2.5%増収となった。増収は、小売事業の売上増加が寄与した。営業利益は、376億円で前期比4.3%増益となった。営業増益は、マツモトキヨシ小売事業が前期から減益となったものの、その他小売事業が増益となったことが寄与した。経常利益は、400億円で前期比2.6%増益となった。最終利益は、262億円で着地した。発注処理手数料10.9億円、固定資産受贈益5.1億円の計上も、減損損失4.9億円、固定資産除却損2.2億円の計上が影響した。

四半期ベースでは、前年同期比では、売上高は、1,444億円でy-y2.3%増収となった。営業利益は、107億円でy-y22.3%増益となった。営業増益は、その他小売事業、マツモトキヨシ小売事業が前年同期から増益となったことが寄与した。経常利益は、112億円でy-y17.5%増益となった。最終利益は、72.7億円でy-y18.3%増益となった。前四半期比売上高は、1,444億円でq-q横ばい(0.9%減)となった。営業利益は、107億円でq-q27.9%増益となった。営業増益は、その他小売事業、マツモトキヨシ小売事業、管理サポート事業が前四半期から増益となったことが寄与した。経常利益は、112億円でq-q23.3%増益となった。最終利益は、72.7億円でq-q22.2%増益となった。

会社は21年3月期業績予想を発表。売上高を対前年比3.5%減の5,700億円、営業利益を対前年比18.8%減の305億円、経常利益を対前年比17.5%減の330億円、最終利益を対前年比19.8%減の210億円とした。21年3月期配当予想は前期据え置きの70.0円。

自己資本比率は65.2%(19年3月末は65.7%)となった。

EBITDAマージンは7.78%(前年同期は7.68%)となった。

インタレストカバレッジレシオは2553.66倍(前年同期は2603.58倍)となった。

D/Eレシオは0.10倍(前期末は0.02倍)となった。

ドラッグストア9社

競合企業決算分析

AI決算分析サービスをもっと知りたい



予想値分析

進捗率 計画達成



営業益 予想 次期会社予想 減益見通し



通期業績予想達成回数 9/11回  
通期業績予想平均達成率 104.9%  
※過去の通期決算で発表された次期業績予想の達成状況

配当 予想 期末配当金 計画通り



中間配当予想は35.0円と発表された。

P/L分析

売上高 増収 2.5%増



小売事業の売上増加により増収となった。

営業利益 増益 4.3%増



マツモトキヨシ小売事業は不振だったが、その他小売事業の好調により増益となった。

最終利益 最終増益 4.6%増



事業別分析

事業別売上高 小売事業 増収



事業別売上高 卸売事業 増収

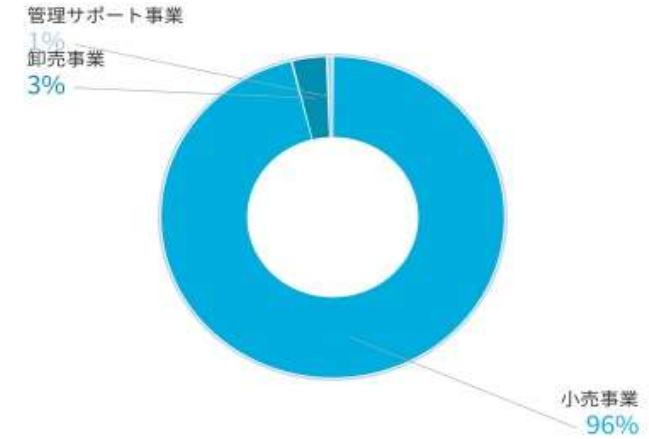


事業別売上高 管理サポート事業 増収

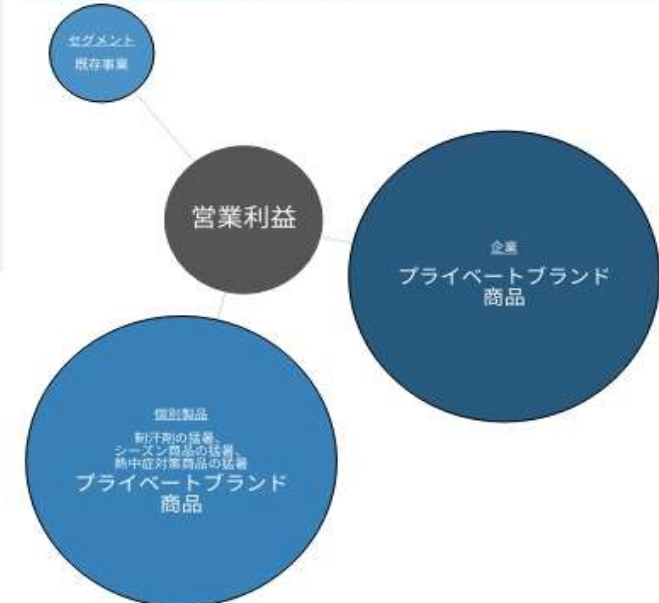


事業別売上高構成比

売上高合計 5,905.9億



営業利益影響要因の経年分析



ドラッグストア9社

競合企業決算分析

AI決算分析サービスをもっと知りたい

予想値分析

進捗率 計画達成



営業益 予想 次期会社予想 増益見通し



通期業績予想達成回数 7/11回  
通期業績予想平均達成率 101.1%  
※過去の通期決算で発表された次期業績予想の達成状況

配当 予想 期末配当金 予想上振れ



中間配当予想は27.0円と発表された。

P/L分析

売上高 増収 11.4%増



営業利益 大幅増益 30.1%増



最終利益 最終増益 30.9%増



競合分析

3088 マツモトキヨシホールディングス



マツモトキヨシ小売事業は不振だったが、その他小売事業の好調により増益となった。

3391 ツルハホールディングス



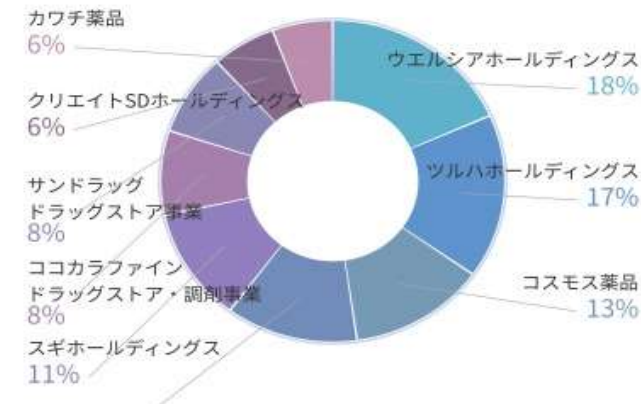
9989 サンドラッグドラッグストア事業



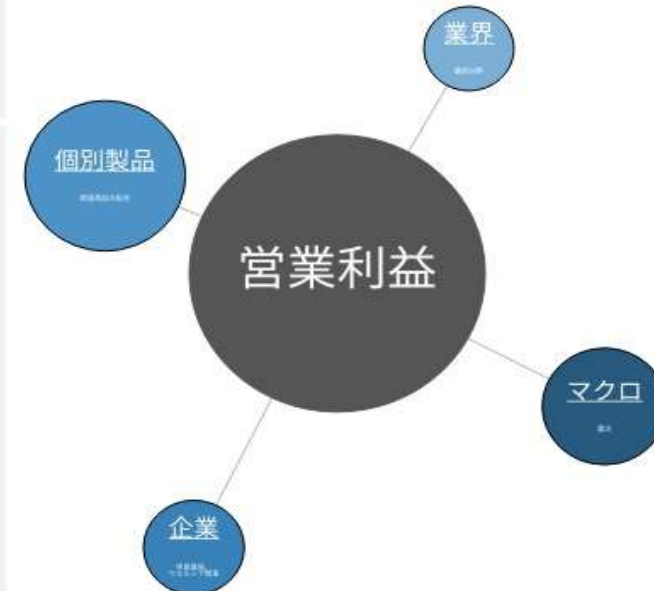
利益面では、276.4億円（前年同期比0.8%増）と利益横ばいとなった。一方、売上面では、他方、消費税増税前の駆け込み需要、新型コロナウイルス感染症予防対策商品や巣籠もり生活必需品などの需要増もあり、また、積極的な店舗改装による品揃えの拡充やさまざまな販売促進企画の実行等により増収となった。

ドラッグストア9社売上高シェア

売上高合計 47,394.3億




営業利益影響要因の経年分析



ドラッグストア9社

競合企業決算分析

AI決算分析サービスをもっと知りたい 

予想値分析



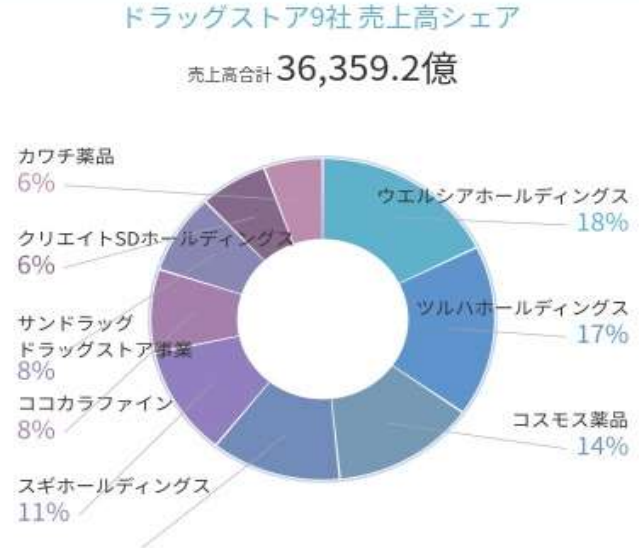
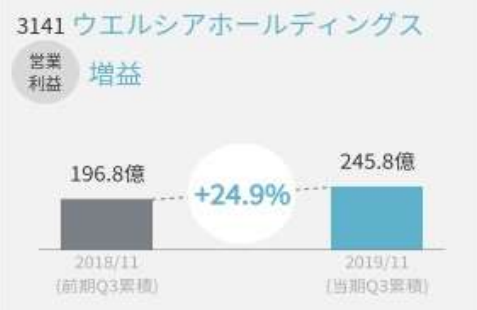
通期業績予想達成回数 8/11回  
通期業績予想平均達成率 102.3%  
※過去の第3四半期決算で発表された通期業績予想の達成状況



P/L分析



競合分析




営業利益影響要因の経年分析



解析対象の文章が不足しているためバブルチャートを表示できませんでした

ドラッグストア9社

競合企業決算分析

AI決算分析サービスをもっと知りたい 

予想値分析



通期業績予想達成回数 6/11回  
通期業績予想平均達成率 99.8%  
※過去の通期決算で発表された次期業績予想の達成状況



中間配当予想は34.0円と発表された。

P/L分析



ディスカウントストア事業、ドラッグストア事業の売上増加により増収となった。



ディスカウントストア事業の好調により増益となった。



事業別分析



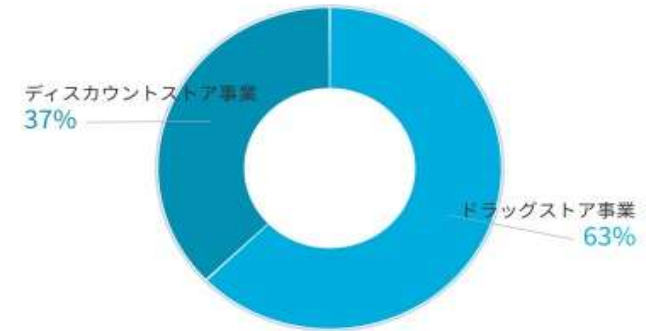
ドラッグストア事業同様、自然災害・天候不順による季節商材の不況及び消費税後の反動減も、消費税前の駆け込み需要、新型コロナウイルス感染拡大の影響による生活必需品や食料品などの需要拡大もあり、更に積極的な店舗改装や医薬品、食料品などの販促強化により増収増益となった。



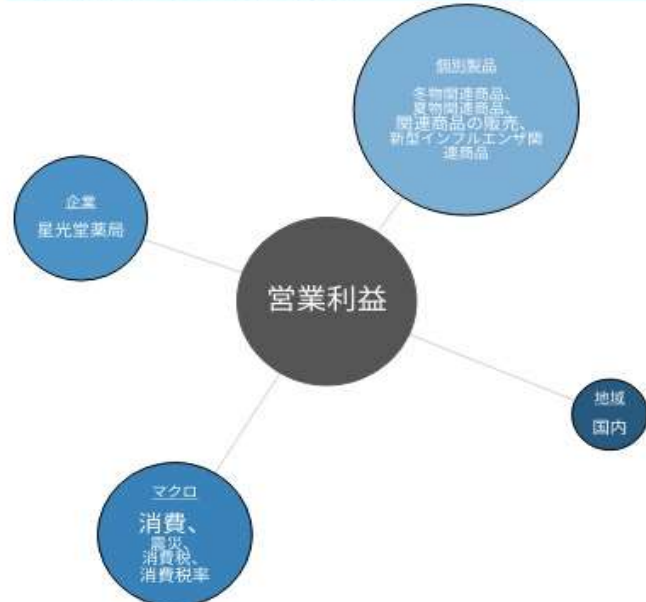
利益面では、276.4億円（前年同期比0.8%増）と利益横ばいとなった。一方、売上面では、他方、消費税前の駆け込み需要、新型コロナウイルス感染症予防対策商品や菓糖も生活必需品などの需要増もあり、また、積極的な店舗改装による品揃えの拡充やさまざまな販促促進企画の実行等により増収となった。

事業別売上高構成比

売上高合計 6,177.7億




営業利益影響要因の経年分析

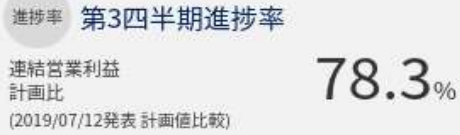


ドラッグストア9社

競合企業決算分析

AI決算分析サービスをもっと知りたい 

予想値分析



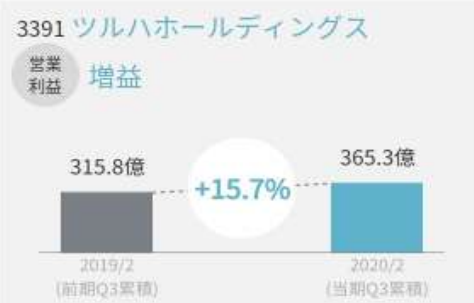
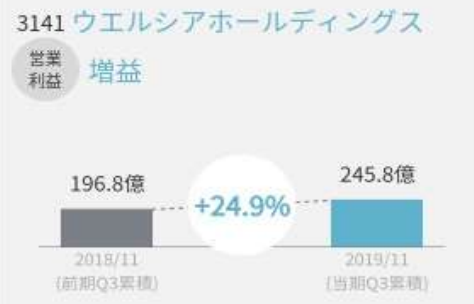
通期業績予想達成回数 11/11回  
通期業績予想平均達成率 114.7%  
※過去の第3四半期決算で発表された通期業績予想の達成状況



P/L分析

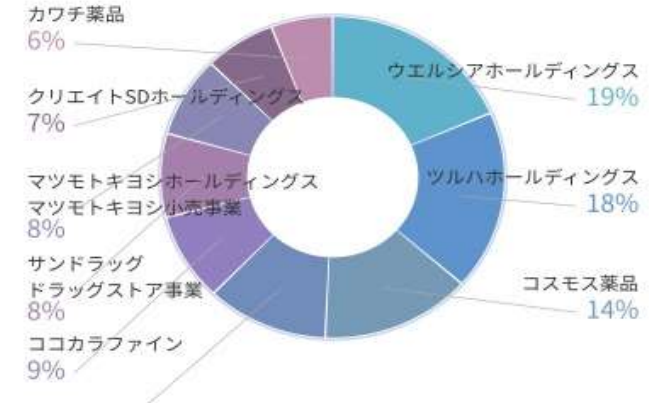


競合分析



ドラッグストア9社売上高シェア

売上高合計 34,708.4億




営業利益影響要因の経年分析

解析対象の文章が不足しているため  
バブルチャートを表示できませんでした

ドラッグストア9社

競合企業決算分析

AI決算分析サービスをもっと知りたい 

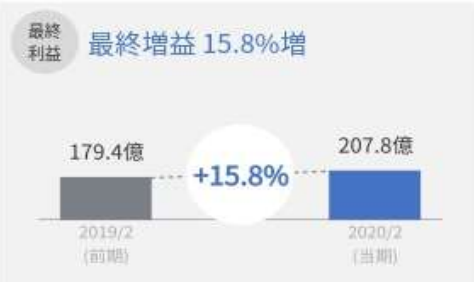
予想値分析



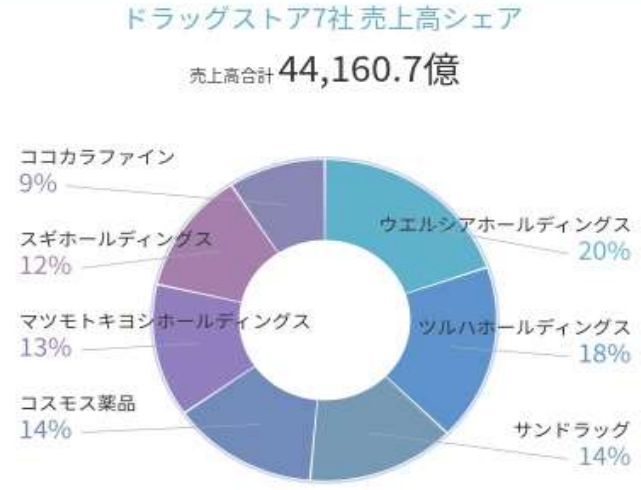
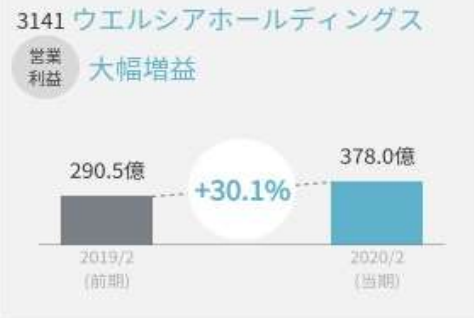
営業利益 予想 会社計画発表なし



P/L分析



競合分析



営業利益影響要因の経年分析





ドラッグストア9社

競争企業決算分析

AI決算分析サービスをもっと知りたい



予想値分析

進捗率 計画未達



営業益 予想 次期会社予想 増益見通し



通期業績予想達成回数 4/11回  
通期業績予想平均達成率 104.8%  
※過去の通期決算で発表された次期業績予想の達成状況

配当 予想 期末配当金 予想上振れ



中間配当予想は46.0円と発表された。

P/L分析

売上高 横ばい 0.8%増



ドラッグストア・調剤事業は売上増加だったが、全体としておおむね横ばいで推移した。

営業利益 増益 3.3%増



ドラッグストア・調剤事業の好調により増益となった。

最終利益 最終減益 9.7%減



事業別分析

事業別利益 ドラッグストア・調剤事業 増益



事業別利益 介護事業 増益

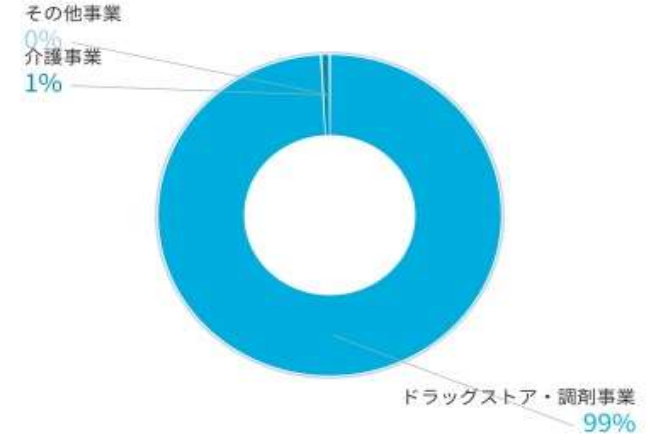


事業別利益 その他事業 数値開示なし

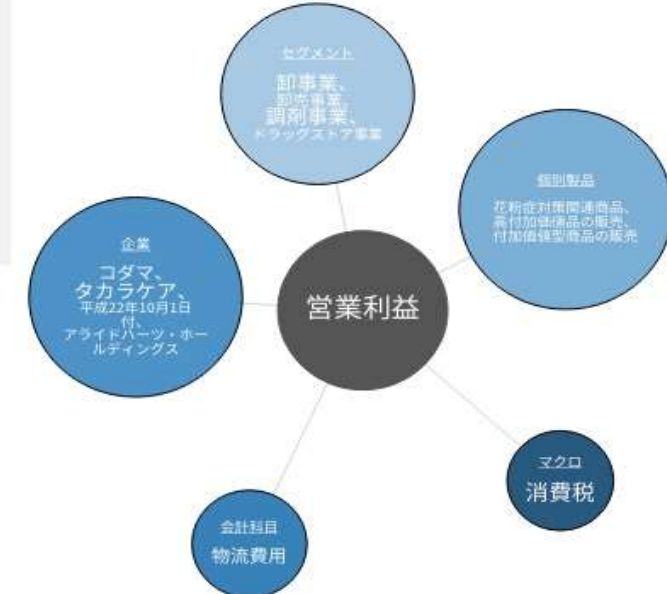


事業別売上高構成比

売上高合計 4,038.8億




営業利益影響要因の経年分析



ドラッグストア9社

競合企業決算分析

AI決算分析サービスをもっと知りたい 

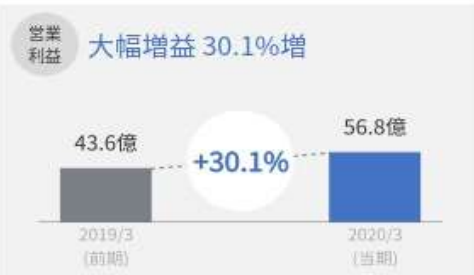
予想値分析



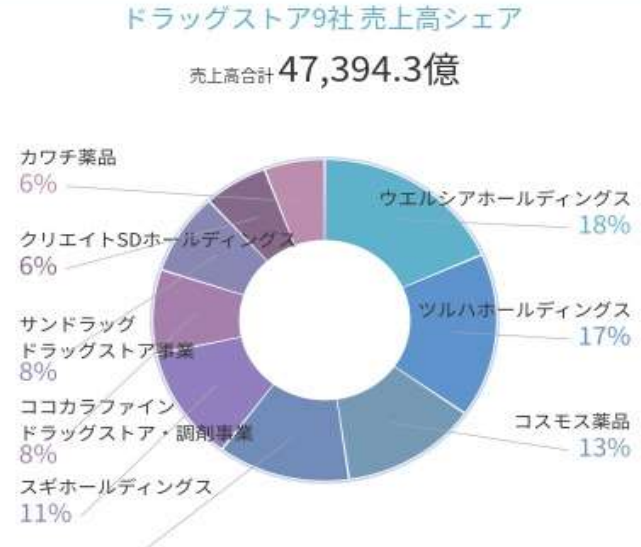
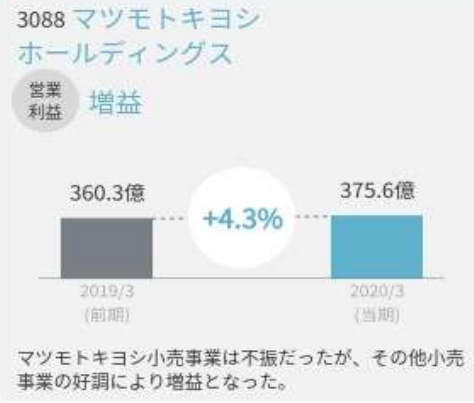
通期業績予想達成回数 3/10回  
通期業績予想平均達成率 84.8%  
※過去の通期決算で発表された次期業績予想の達成状況



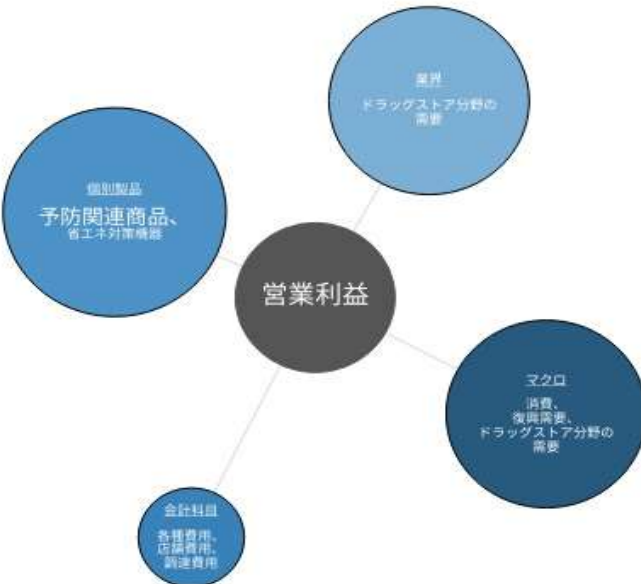
P/L分析



競合分析



営業利益影響要因の経年分析



ドラッグストア9社

競合企業決算分析

AI決算分析サービスをもっと知りたい



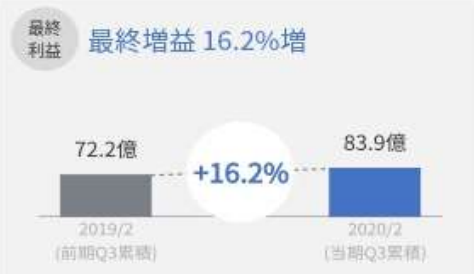
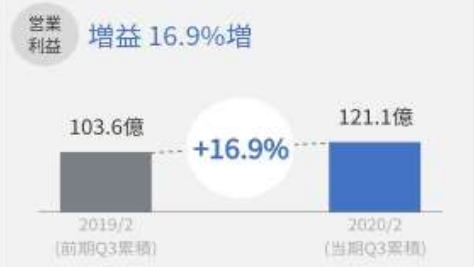
予想値分析



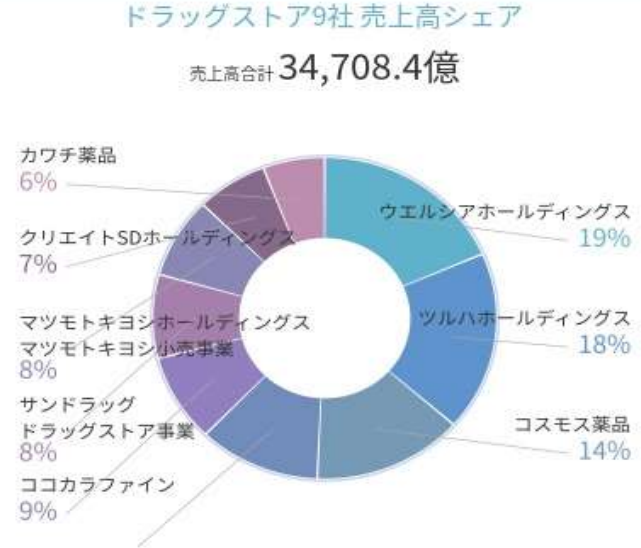
通期業績予想達成回数 7/10回  
通期業績予想平均達成率 101.9%  
※過去の第3四半期決算で発表された通期業績予想の達成状況



P/L分析



競合分析



営業利益影響要因の経年分析

解析対象の文章が不足しているためバブルチャートを表示できませんでした

# マツモトキヨシホールディングス

## 業績要因一覧

### <表の見方について>

セグメント及び業績に影響するトピック：開示資料を中心に、様々なデータソースから抽出された本レポート対象企業の業績に影響を及ぼすトピックを、セグメントに分類して列挙しております。

売上高構成比率：セグメント名称と同一行にある比率は、そのセグメントの売上高構成比率を表示しております。各業績に影響するトピックは、セグメント売上高構成比率を基に、主力商品や主要原材料をより高く、非主力商品や非主要原材料をより低くなるよう、xenoBrain上で独自に推定した比率が表示されております。

影響時間軸：業績に影響するトピックに変動があったときに、どのような時間軸で業績に影響するかをxenodata lab.社のアナリストが判断しています。短期は3か月以内の影響、中期は3か月超1年以内の影響、長期は1年超の影響を推測していることを意味します。

売上高：セグメント売上高及び連結財務諸表上の売上高を表示しております。

出典：業績に影響するトピックを抽出したデータソースを表示しております。

新型コロナウイルス感染拡大の影響有無：「新型コロナウイルス感染拡大の影響有り」と記載されている場合、新型コロナウイルス感染拡大の影響で同一行に表示されるトピックが増減（又は発生）し、その結果として当企業の業績に影響を及ぼす可能性があることを意味します。

セグメント及び業績に影響するトピック	売上高構成比率	影響時間軸	売上高(百万円)	出典	新型コロナウイルス感染拡大影響有無
化粧品	39.5%		227,752	有価証券報告書	
ドラッグストア需要	39.5%	短期		有価証券報告書	新型コロナウイルス感染拡大の影響有り
ドラッグストア通販サイト需要	39.5%	短期		有価証券報告書	
化粧品需要	39.5%	短期		有価証券報告書	新型コロナウイルス感染拡大の影響有り
処方箋価格	39.5%	短期		有価証券報告書	
天猫国際オンラインストア販売	39.5%	短期		有価証券報告書	
百貨店客数	39.5%	短期		有価証券報告書	新型コロナウイルス感染拡大の影響有り
医薬品	30.6%		176,260	有価証券報告書	
かかりつけ薬局需要	30.6%	短期		有価証券報告書	
かかりつけ薬剤師需要	30.6%	短期		有価証券報告書	
ジェネリック医薬品需要	30.6%	短期		有価証券報告書	
ドラッグストア需要	30.6%	短期		有価証券報告書	新型コロナウイルス感染拡大の影響有り
ドラッグストア通販サイト需要	30.6%	短期		有価証券報告書	
マスク需要	30.6%	短期		有価証券報告書	新型コロナウイルス感染拡大の影響有り
一般用医薬品需要	30.6%	短期		有価証券報告書	新型コロナウイルス感染拡大の影響有り

# マツモトキヨシホールディングス

## 業績要因一覧

### <表の見方について>

セグメント及び業績に影響するトピック：開示資料を中心に、様々なデータソースから抽出された本レポート対象企業の業績に影響を及ぼすトピックを、セグメントに分類して列挙しております。

売上高構成比率：セグメント名称と同一行にある比率は、そのセグメントの売上高構成比率を表示しております。各業績に影響するトピックは、セグメント売上高構成比率を基に、主力商品や主要原材料をより高く、非主力商品や非主要原材料をより低くなるよう、xenoBrain上で独自に推定した比率が表示されております。

影響時間軸：業績に影響するトピックに変動があったときに、どのような時間軸で業績に影響するかをxenodata lab.社のアナリストが判断しています。短期は3か月以内の影響、中期は3か月超1年以内の影響、長期は1年超の影響を推測していることを意味します。

売上高：セグメント売上高及び連結財務諸表上の売上高を表示しております。

出典：業績に影響するトピックを抽出したデータソースを表示しております。

新型コロナウイルス感染拡大の影響有無：「新型コロナウイルス感染拡大の影響有り」と記載されている場合、新型コロナウイルス感染拡大の影響で同一行に表示されるトピックが増減（又は発生）し、その結果として当企業の業績に影響を及ぼす可能性があることを意味します。

セグメント及び業績に影響するトピック	売上高構成比率	影響時間軸	売上高(百万円)	出典	新型コロナウイルス感染拡大影響有無
処方箋価格	30.6%	短期		有価証券報告書	
消毒液需要	30.6%	短期		有価証券報告書	新型コロナウイルス感染拡大の影響有り
調剤医薬品需要	30.6%	短期		有価証券報告書	
天猫国際オンラインストア販売	30.6%	短期		有価証券報告書	
百貨店客数	30.6%	短期		有価証券報告書	新型コロナウイルス感染拡大の影響有り
薬価	30.6%	短期		有価証券報告書	
雑貨	17%		97,736	有価証券報告書	
トイレタリー需要	17%	短期		有価証券報告書	新型コロナウイルス感染拡大の影響有り
ドラッグストア需要	17%	短期		有価証券報告書	新型コロナウイルス感染拡大の影響有り
ドラッグストア通販サイト需要	17%	短期		有価証券報告書	
ヘアケア用品需要	17%	短期		有価証券報告書	
ベビー用品需要	17%	短期		有価証券報告書	新型コロナウイルス感染拡大の影響有り
ヘルスケア用品需要	17%	短期		有価証券報告書	
マスク需要	17%	短期		有価証券報告書	新型コロナウイルス感染拡大の影響有り
衛生介護品需要	17%	短期		有価証券報告書	

# マツモトキヨシホールディングス

## 業績要因一覧

### <表の見方について>

セグメント及び業績に影響するトピック：開示資料を中心に、様々なデータソースから抽出された本レポート対象企業の業績に影響を及ぼすトピックを、セグメントに分類して列挙しております。

売上高構成比率：セグメント名称と同一行にある比率は、そのセグメントの売上高構成比率を表示しております。各業績に影響するトピックは、セグメント売上高構成比率を基に、主力商品や主要原材料をより高く、非主力商品や非主要原材料をより低くなるよう、xenoBrain上で独自に推定した比率が表示されております。

影響時間軸：業績に影響するトピックに変動があったときに、どのような時間軸で業績に影響するかをxenodata lab.社のアナリストが判断しています。短期は3か月以内の影響、中期は3か月超1年以内の影響、長期は1年超の影響を推測していることを意味します。

売上高：セグメント売上高及び連結財務諸表上の売上高を表示しております。

出典：業績に影響するトピックを抽出したデータソースを表示しております。

新型コロナウイルス感染拡大の影響有無：「新型コロナウイルス感染拡大の影響有り」と記載されている場合、新型コロナウイルス感染拡大の影響で同一行に表示されるトピックが増減（又は発生）し、その結果として当企業の業績に影響を及ぼす可能性があることを意味します。

セグメント及び業績に影響するトピック	売上高構成比率	影響時間軸	売上高(百万円)	出典	新型コロナウイルス感染拡大影響有無
日用消耗品需要	17%	短期		有価証券報告書	
日用品需要	17%	短期		有価証券報告書	新型コロナウイルス感染拡大の影響有り
百貨店客数	17%	短期		有価証券報告書	新型コロナウイルス感染拡大の影響有り
食品	9%		51,820	有価証券報告書	
サプリメント需要	9%	短期		有価証券報告書	新型コロナウイルス感染拡大の影響有り
ドラッグストア需要	9%	短期		有価証券報告書	新型コロナウイルス感染拡大の影響有り
ドラッグストア通販サイト需要	9%	短期		有価証券報告書	
ドリンク剤需要	9%	短期		有価証券報告書	
飲料需要	9%	短期		有価証券報告書	
栄養管理士需要	9%	短期		有価証券報告書	
健康食品需要	9%	短期		有価証券報告書	新型コロナウイルス感染拡大の影響有り
常温加工食品需要	9%	短期		有価証券報告書	新型コロナウイルス感染拡大の影響有り
卸売	3.1%		17,780	有価証券報告書	
ドラッグストア需要	3.1%	短期		有価証券報告書	新型コロナウイルス感染拡大の影響有り
ドラッグストア通販サイト需要	3.1%	短期		有価証券報告書	

# マツモトキヨシホールディングス

## 基本情報

企業コード	3088
企業名	マツモトキヨシホールディングス
業種（東証33業種）	小売業
業種（xenoBrain）	ドラッグストア・薬局
代表者	代表取締役社長 松本 清雄
住所	千葉県松戸市新松戸東9番地1
電話番号	047-344-5110
売上高	590,593百万円
資本金	22,051百万円
取引市場	東証 1 部
URL	<a href="https://www.matsumotokiyoshi-hd.co.jp/">https://www.matsumotokiyoshi-hd.co.jp/</a>

# ドラッグストア・薬局業界

---

## マツモトキヨシホールディングスが所属する業界全体の分析 レポート

xenoBrainでは新型コロナウイルス感染拡大が、所属する業界全体にどのような影響が発生しているのか、また、どのようなシナリオが考えられるかを、総合的に俯瞰できる業界レポートも提供しております。

ドラッグストア・薬局業界のレポートダウンロードはこちら↓

業界レポート ダウンロード 

[全63業界完全版レポートのダウンロードはこちら >>>](#)





# 本レポート発行企業

株式会社xenodata lab.

所在地 〒150-0046 東京都渋谷区松濤1-29-1  
渋谷クロスロードビル5F  
設立年月日 2016年2月12日  
代表者 代表取締役社長 関 洋二郎  
従業員数 25名

## 沿革

- 2016/08 第一期 MUFJ Fintechアクセラレータ **グランプリ受賞**
- 2019/03 Series Bラウンド資金調達 **6.8億円**
- 2019/4 **時事通信社**と業務資本提携契約締結
- 2019/06 **ダウ・ジョーンズ社**と業務提携強化を発表
- 2019/11 **帝国データバンク**との業務提携を発表

株式会社xenodata lab.は、AIにより経済・企業の将来予測をリアルタイムで提供するSaaS型AIサービス『xenoBrain』を運営するスタートアップ企業です。2016年に創業以来、経済予測に特化し自然言語処理や機械学習を中心とした技術で膨大な経済データの解析を行い、主に大手金融機関や事業法人にサービスを提供しております。